



大中だより

<教育目標>

- ・進んで学習する人
- ・礼儀を大切にする人
- ・心身ともに健康な人

八丈町立大賀郷中学校

令和6年6月24日(月)

「人はなぜ学ぶのか」

副校長 丹野 清人

期末考査が終わりました。1年生は初めてのテストで大変緊張した姿が見られました。今週は、テスト返却です。点数の高低に一喜一憂する姿が目に見えます。もしかすると、どうしてテストなんかあるのか？また、どうして難しい勉強をしなきゃいけないのか？など、疑問に感じているかもしれません。そこで、「人はなぜ学ぶのか」について考えてみました。

その前に、「人は外見だけで判断してはならない」という言葉について触れたいと思います。先日テレビで若い人が「新宿・渋谷駅にはノーメイクでは出歩けない。メイクにお金と時間を費やしています。」とコメントしていました。自分をきれいに见せるためにメイクが必要という考えです。もし、初めて会う人の服装がだらしく、言葉遣いも雑だとしたらどうでしょうか。その人と心を通わすことは少し難しいかもしれません。しかし、一方できれいな服を着て言葉遣いも丁寧なのに人の悪口ばかりを語る人とも付き合い辛いと思います。

だから、「人は外見で判断してはならない」という言葉が生まれたのではないのでしょうか。私は、「人は顔の表情で判断する」と思います。優しい人は、優しい顔つきをしています。意地悪な人は、意地悪な顔つきをしています。嬉しい時には明るい表情になり、悲しい時には沈んだ表情になります。人の内面が顔の表情に現れるのです。人の内面は全部顔に出ており、出ていることに気付かないのは本人だけです。表情は、内面そのものということです。だから一生懸命にメイクをしたり、きれいな服を着たりして外面を整えてもあまり意味がないということです。内面が汚れていれば、結局人からきれいに见られることはありません。

そこで内面を磨く方法を考えてみました。まずは、逆説的に内面を汚さないことについてです。それは、「人の悪口を言わない、卑怯なことをしない、うそをつかない、人のせいにしない」などです。次に、歴史上の人物「吉田松陰」について。松陰は、江戸時代の終わりに塾を開きました。わずか1年ほどでしたが、塾生には伊藤博文や高杉晋作など、明治維新の原動力となった人材が数多くいます。松陰は、塾生たちと共に「何のために学ぶのか」と問答したそうです。その問答のなかで、次のような言葉が伝えられています。

「人はなぜ学ぶのか。知識を得るためでも職を得るためでも出世のためでもない。人にものを教えるためでも人から尊敬されるためにでもない。己を磨くために学ぶのだ。」

学ぶことで内面が磨かれ、外面がきれいになります。新しい知識や技能が身に付くことの喜びは大きいです。かつて、三輪車から自転車に乗ることができた時の感動を思い出してください。自転車を乗りこなす技術を学ぶことで、より速く遠くに行くことができましたね。そして、さらに松陰は塾生たちに次のように語りかけたそうです。

「学べないひとたちのために学ぶのだ」と。

テストが返却された今、ぜひ学ぶ理由について話し合ってみてはいかがでしょうか。学ぶ楽しさを再確認できると思いますよ。





◆ブログ「大中日記」毎日更新しています。
日々のタイムリーな話題を載せています。
ぜひご覧ください。

◇職場体験に向けて（2年生）

7月2日（火）から7月4日（木）の3日間の職場体験に向けて、訪問先の決定、体験前の事前訪問の準備をしてきました。職場体験先について事前に学習し、仕事の内容や、その仕事に必要な資格や、進路を事前訪問の際に質問したいことをまとめました。それぞれ興味を持ち選んだ職種なので、職業についてのインタビューを考える際には、自分が働いている姿を想像しながら作成していました。

また、事前訪問を行うにあたり、履歴書も作成しました。普段、自分のことを説明する機会は多くないので、性格や長所、自分が頑張っていることを言葉で説明することに苦労していました。自分について理解を深める良い機会になりました。

これから3日間の体験を行います。ご協力いただく地域のみなさま、保護者のみなさま、よろしくお願いします。

2年 担任

◇修学旅行報告会 5月31日（金）

4月末に行った修学旅行の学びや思い出を約1ヶ月かけてまとめてきました。先日、まとめたことを発表する報告会を行いました。1日目の専門学校訪問、体験の発表では、「自分の将来について考える良い機会となった」「見学に行った学校も視野に入れてみようと思った」などの報告がありました。2～4日目の奈良、京都、広島は、行動班ごとに発表しました。「百聞は一見にしかず」という言葉の通り、「大仏を実際に見ると想像していたより大きかった」「金閣寺は自分が思っていたより輝いていた」など、実際に見たから得られたことがたくさんあったようです。

修学旅行実施にあたり、ご尽力いただいた保護者のみなさま、地域のみなさまありがとうございました。

3年 担任

◇第1回進路説明会 5月31日（金）

先日の進路説明会では、八丈高等学校の副校長先生、教務主任の先生に来ていただき、普通科、園芸科、家政科、定時制のお話をさせていただきました。八丈高等学校では、学校公開や体験授業を行っているので、高校の授業の様子を見に行ってください。

3年生はいよいよ、中学校卒業後の進路について真剣に考える時期となりました。進路選択にあたり、進学、就職、留学等さまざまな選択肢があります。また高校といっても、全日制、定時制、通信制、単位制、さらに普通科、専門学科、総合科等いろいろな学科があり、高等専門学校や高等専修学校等、学校の選択肢が幅広くあります。その中で、自分がやりたいことは何か、どんな勉強をしたいのか、就職や高校卒業後の進学に向けてどのような道があるのか、自分と向き合い、保護者の方と相談をしながら決めてほしいと思います。受験生の1年間は、長いようで短くあっという間に過ぎてしまいます。充実した1年になるように、計画的に勉強を進めていきましょう。お越しくださった保護者のみなさまありがとうございました。

3年 進路学習部

◇かんも交流会 5月31日（金）

大賀郷小学校とのかんも交流会は残念ながら雨天となり、レクリエーション交流のみの開催となりました。実行委員を中心に、長い時間をかけて準備をしてきた交流会は、小学校2年生の楽しそうな顔を見ると大成功だったことが分かります。小学校2年生とは昨年度、小学校でお世話をする係として関わってきたこともあり、全員で楽しい会にすることができました。

中学生のみとなってしまいましたが、6月3日（月）に約60本のかんもの苗を全て植えることができました。かんも交流は植え付けだけでなく、収穫や食事会など1年間を通して続いていくので、これからも頑張っていきたいと思います。

1年 担任



◇大中夏祭りのお知らせ

昨年度から開催している大中桃桜組によるお祭りを今年度も開催する予定です。昨年度は「月を見る会」「クリスマス祭」「春祭り」と3回お祭りを開催させていただきました。たくさんの中中生や地域の方、小学生が来てくれて、とても嬉しかったです。今年度もぜひ参加していただけると嬉しいです。よろしくお願いします。

今年度、第1回目のお祭りは「大中夏祭り」です。7月17日（水）15時～17時で行う予定となっています。参加賞や景品、楽しいゲームをたくさん考えています。大中ラボの検証活動を行う生徒もいます。ぜひ、大中生との交流をお楽しみください。

3年桃組 担任

7月17日（水）

15時～17時

『大中夏祭り』

大中体育館

お待ちしております！

#